

道徳科通信

第1号
令和7年7月15日
吉舎中学校研究部



道徳授業で、みんなはどんなことを考えたのかな

**1学年 教材名：[使っても大丈夫?]
主題名：[法の役割]**

法律ってなんで大切なのか

- ・誰も悲しまないように、いつも笑顔で暮らせるようにするためのもの。法律を知って、守ろうとする考え方が大切。
 - ・法律は自分や他人を守るためにある。自分は法律に守られていることを常に思っていることが大事。
 - ・法律が大切なのは、人を傷つけないようにするため。まず自分で、これでいいのかを考えて、そして勝手にするのではなく、相手の気持ちを考えて許可をとって行動することが大事。
 - ・法律は、ルールを守らない人が好き放題しないために大切だ。また、法律を守るためには、法律を理解したり許可をとったりして、行動に移すことが必要だ。
 - ・世界で悪い人が少なくなるように、皆が決まりを守ることが大事。
 - ・マナーを守る気持ちや道徳心が必要。
 - ・人々を守るため、誰も悲しませないために必要。法律を守るためには、常日頃から法律を意識することが必要。
 - ・法律を知り、他者が嫌な気持ちにならないように、許可を取り、考えることが必要。
 - ・法律を破ってしまうと、傷つく人や悲しむ人が出てくるから、最低限法律を知っていることが大事。
- モラルをもつことも必要。
- ・法律があるから迷惑を被った人が悲しまなくていい。法律を知り、行動しようとする心構えが必要。
 - ・自分と他の人が悲しまなくていいようにするために必要。法律を知っておくことが大事。
 - ・皆を守るために必要。私自身も、法律を守るために勝手な行動をしないようにしようと思う。
 - ・誰かが法律を破ろうとしているときには自分から注意する。自分が法律を破らないために、著作権について頭に入れておく必要がある。著作権は、皆が自由に絵や写真などを見せるためだと思う。
 - ・ルールを守って誰も悲しませないよう、相手のことを思って借りたり使ったりすることが大事。
 - ・法律は誰かを悲しませないためにある。誰も悲しませないという気持ちをもつことが大事。



**2学年 教材名：[時を越えて一慳野で生まれたきずな]
主題名：[国と国のきずな]**

恩返しだけではない、別の意味とは何だろう

- ・支援することによって、自分がかつて味わった恐怖を今味わっている人たちを助けることができる。
- ・助け合いができていることを当たり前と思わず、自分の行動がより良い絆を結ぶために必要だと知ること。
- ・これからの行動や自分の言葉でその関係は変わってくる。
- ・恩返しをしても、し足りないほどの感謝だから、自分の体験や気持ちを話すことでより良い関係をつなげていく。

・今の関係を作ってくれた檜野の人々や、助けてくれたトルコの人々に感謝の気持ちがあるけれど、そこにとどまらず、これからは、この友好関係を世界の人々にも知ってもらって、国同士で助け合う関係を広め、世界が平和になってほしい。そして戦争のトラウマを生まないようにしたい。

・善意・人情・仁義・優しさ・感謝・貢献

・色々な人と繋がること。架け橋となること。

・1回きりでなく、何回も助け合うこと。

・これからも日本とトルコの関係が続くようにすること。

・これからも仲良く助け合っていこうという気持ちをもつこと。

・日本人とトルコ人が共に協力していきたいという思い。

・この友好関係がずっと続いてほしい。そして、自分がトルコのためになりたいと思っているから、してもらったから何かしてあげないと、という気持ちではなくて、自分の活動でたくさんの人が救われるような、やっていてよかったと思える行動をしたい。

・トルコと日本の絆を世界に広めて、世界の国々と仲良くしたい。私たちが感じた感謝の気持ちを体験として世界の人に話したい。

・正義の気持ちをもって、自分たちの可能な限りの力をつくして行動することで、人々を守り、助けたいと思う。

・多くの人に日本とトルコの絆を伝え、友好の輪を世界に広めること。

・恩を返すのではなく、助け合うという気持ちで自分から行動することが大事。



3学年 教材名: [稲むらの火]
主題名: [地域社会のために]

地域社会のために大切なことは何だろう

- ・地域の歴史や行事を知って誰かに教えたり、それらを守って次の世代に伝えたりすることが必要。
- ・他者のことを第一に考えている人に対する尊敬が最も重要。
- ・今の環境が良いなら守り抜く。足りないものがあるなら自分から行動し、地域おこしをすればいい。
- ・先人の思いを知り、受け継ぎ、誰かに伝えてこそ地域社会を大切にできる。
- ・自分の行動一つで誰かを助けることができたなら…
- ・地域社会にあるものをなくさないように努力することが大事。
- ・今ある行事を大切にしたり、地域に貢献できるようボランティアに参加したりする。
- ・地域の伝統を絶やさないようにする。
- ・伝統をつないできた人の気持ちや歴史を感じ取る。
- ・自分でも行動して考えて、より良い方向にもっていく。
- ・お互いを思いやって、その地がいつまでも潤うように、みんなで支え合うことが大切。
- ・今までつないできている行事の原点を知る。
- ・昔の人への感謝を忘れない。
- ・ただ地域のことを知るだけでなく、それを他の人に伝えることも大切。
- ・地域の人とかかわりをもつこと。



道徳の授業で考えたことを、日常生活や自分自身の行動に活かしていこう。